

PRESS RELEASE

2025年1月1日
SocioFuture株式会社
代表取締役社長執行役員 COO
菅原 彰彦

新年のご挨拶

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年、創業 25 周年という節目を迎えることができました。改めまして、お取引先をはじめ関係の皆様のご長年に亘るご厚誼に深く感謝申し上げます。

創業時は、バブル崩壊、アジア国際通貨危機という金融機関にとって厳しい経営環境で、振り返れば「失われた 30 年」の入口でした。その後、長い超低金利・マイナス金利の環境を経て、昨年ようやく「金利のある世界」が回復しました。金融機関の皆様におかれては、新たな事業戦略、新たな業務改革に向けて様々な取り組みを始めておられることと拝察いたします。SocioFuture グループは、こうした皆様のお取り組みを新しいアイデアと IT 技術で引続きご支援申し上げる所存です。

具体的には、DAIS（預貯金等デジタル照会サービス）や信用保証協会委託申込サービスのような SaaS のご提供、金融犯罪対策業務の eKYC から顧客管理、詐欺被害救済法対応まで一貫した業務受託、今後の戦略的ビジネスでもある相続手続き事務の代行など、各種金融業務の DX を通じた業務改革をご支援させて頂きたいと考えております。

このほか、行政分野における各種審査事務の DX を推進する「GovCheck（ガブチェック）」サービスに加え、地域住民の健康管理や遠隔での保健指導・健康相談ニーズに応えるデジタルインフラの構築にも取り組んでまいります。

以上の点は、2025 年から始まる新たな中期経営計画においても弊社グループの主要事業と位置づけており、その実現に必要な人財の確保・育成、IT スキルの蓄積も着実に進めてまいります。進化する SocioFuture グループにご期待ください。

2025 年も、IT の力とお客様に寄り添ったハイタッチな対応力で、金融・行政・健康の 3 領域を結ぶ安心の生活インフラカンパニーとして「もっと優しい社会」の実現に邁進してまいります。本年も何卒、倍旧のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。